

Shiromikai News

第17号

城見会ニュース

2012年2月10日発行



発行/アムスグループ
〒540-0001 大阪市中央区城見1-4-70
住友生命OBPプラザビル6F
TEL: 06-6945-0350 (代)
http://www.ams-group.jp/

予防医学部門

アムスニューオータニクリニック
アムスランドマーククリニック

アムス丸の内パレスビルクリニック(仮称)
4月17日オープン決まる



内視鏡検査(胃カメラ)は 特性を活かした受診を

アムスニューオータニクリニックでは、昨年4月より上部消化管内視鏡検査(以下「内視鏡検査」)を導入、これまで延べ1792人の方が受診されています(23年12月時点)。受診された方を年代別で見ると、40歳代、60歳代で8割を占めており、医療的にもリスクの高い年代に集中しています。私どもでは、そうした医療的に必要な方に内視鏡検査をお勧めすることで少しでも病気のリスクを軽減しようと考えています。これは内視鏡検査に限らず、各種オプション検査に対しても同じことが言えます。

東京・丸の内1丁目1番1号にほどなく完成予定のパレスビルに、来る4月17日(火)「アムス丸の内パレスビルクリニック」(仮称)がオープンすることになりました。いよいよ新しい人間ドック専門クリニックのオープンが近づいてきました。

当クリニックは、総面積374坪のフロアを有し、フル稼働時には最大120名の受診者の方を受け入れることが可能です。

”最上級”の医療レベル(安全と、最上級”のホスピタリティ(サービス)、そしてこだわり抜いたインテリア(環境)を備えた受診環境で皆さまの受診を心よりお待ちしております。現在ご予約を受付中。詳しくはホームページ、または左記までご連絡ください。

予約・問い合わせ
03(3)211-1171

教育部門

アムス柔道整復師養成学院

国家試験直前 本番に向けたラストスパート

3年生は3月4日(日)の国家試験を直前に控え、これまで積み上げてきた三年間の集大成として最後の追い込みに入ります。

これまでに本番形式の模擬試験を昨年の10月、11月と2回行ない、国家試験合格に必要な知識の習熟度と課題を明確にすることで、弱点の強化を図ってきました。卒業に不可欠な認定実技審査や卒業判定試験も終え、残すは国家試験のみです。柔道整復師として必要な知識、及び技能について評価するものであり、230問からなるマークシート形式で出題されます。

幅広い分野から出題されるため、授業で学んだことを総復習することはもちろんのこと、過去の試験問題に関する様々な資料をチェックし、試験問題の傾向についてもしっかりと把握しておく必要があります。



アムス柔道整復師養成学院

では、国家試験合格に向けて、1年次から出題分野を系統立てて学べるカリキュラムを編成し、様々な取り組みを行ってきました。特に解剖学、生理学、柔道整復理論の三分野は国家試験問題230問のうち約50%に相当し、合否を左右する重要な科目となります。そこで本学院ではこれらの分野の底上げを図るため2年次から集中補講を行います。

幅広の分野から出題されるため、成績の向上を図ります。その他にも個人面談を通じて習熟度の確認や学習意欲を促す「オフィスアワー制度」、10月・11月の模擬試験のための「3年次夏期集中補講」といった、成績向上に向けたサポート体制をもって国家試験合格に導きます。



いよいよ、国家試験まで残りあと1か月を切りました。学生に悔いを残さないためにも、最後まで全力で指導し、立派な柔道整復師として社会に送り出せるよう、教職員共々全力でサポートしていきたいと思っております。

地域医療在宅部門

アムス吹田在宅グループ

介護報酬改定に伴うアムスの取組み

介護サービスを提供した事業者者に支払われる介護報酬の見直しがこの春に行なわれます。これは、介護職員の処遇改善や、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、医療と介護の連携を強化することなどを目的として三年ごとに改定が行なわれる国の施策で、現在アムスでは改定に向けた取組みを始めております。

改定の一つとして、介護保険を適用した訪問サービスについて厚生労働省は、短時間で効率的にサービスが提供できるよう、一回当たりのサービスに必要な時間の区分を細分化する方針を決めました。

厚生労働省はサービス時間を短くし訪問回数を増やすことで、事業者に対しより多くの利用者者にサービスを提供させたという狙いです。しかしながら一部の利用者にとってはこの改定によってサービスを受ける時間が短くなるため、アムスでは短い時間でも質の高いサービスが提供できるように二つの取組みを始めました。



そして、ケアプランセンターでは介護報酬改定に伴うケアプラン見直し等について、3月中旬から下旬にかけて利用者皆さまにご案内し、納得いただいたうえでサービスをご提供していく予定です。アムスではこれからも質の高い介護を行なっていくために、勉強会や講習会を定期的を実施し質の向上に努めていきます。

予防医学部門

医師がお勧めする『オプション検査早見表』を配布

オプション検査は、生活習慣や年齢、性別、家族歴、疾患などに応じてご受診いただく大変有効な検査となります。アムスでは、オプション検査の中でも特に死亡原因の多くを占める「がん」「動脈硬化」に関する検査で、一度も受診されたことがない方に向けた「医師がお勧めするオプション検査早見表」を作成、人間ドックをご予約いただいた皆さまに配布しています。これは、性別や年代に応じて、どのオプション検査がお勧めなのかを一覧で見やすくしたものです。もちろん、お勧め理由もアムスの医師によって記載されています。

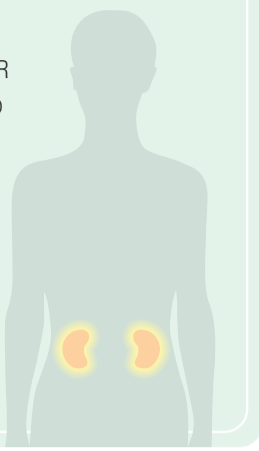
お手もとに届いた際にはぜひご活用くださるようお願いいたします。



慢性腎臓病を早期に発見する「eGFR検査」 4月から基本検査項目に追加

アムスでは、人間ドック基本検査項目に今年4月2日(月)より「eGFR(推算糸球体濾過量)検査」を追加導入いたします。これにより皆さまの腎臓機能を簡便かつ、より正確に診断できるようになります。

腎臓とは尿を作る器官で、体内の水分量や電解質の調整と老廃物(体内の代謝によって生じる不要になったもの)を尿中へ排泄する機能があります。この老廃物を尿中へ排泄する能力を計算値で求め、この値によって腎臓の働き具合を調べる検査が「eGFR検査」になります。現在、日本には約1,330万人の慢性腎臓病患者がいると考えられ、新たな国民病とも言われています。慢性腎臓病は初期には自覚症状が無く、放置すると末期腎不全になるため、早期発見が重要です。



教育部門

卒後もサポート 「国家試験再チャレンジ講座」

アムス柔道整復師養成学院では、国家試験に合格できなかった卒業生に対して、OB会組織(アムス校友会)の協力のもと、次年度の国家試験受験に向けたサポートとして「国家試験再チャレンジ講座」を実施しています。この講座は国家試験の重要分野となる、解剖学・生理学・柔道整復理論学の3分野に絞って行なっているもので、6・7月、10・11月、1・2月の各土曜日、3期間に分けて実施しています。指導にあたるのは、柔道整復師の資格を取得したアムスの卒業生。自身が受験勉強をしていた経験から出題傾向の高い問題を抜粋し、ポイントを絞って講座を進めていきます。今年は6名が参加し、3月の国家試験合格に向けて頑張っています。

「大阪市北区柔道大会」で 見事優勝!

昨年11月3日(祝)に講道館大阪国際センターにて「第32回大阪市北区柔道大会」が開催されました。この大会はトーナメント形式で行なわれる団体戦と、段位別で行われる個人戦があり、今回、団体戦において本学院生が見事、優勝を果しました。団体戦では初戦から4回戦まで危なげなく勝ち進み、決勝も4対1と勝利。優勝という好成績を収めることができました。大会当日は、日頃の練習の成果と優勝という素晴らしい結果を勝ち取ることができた、大変有意義な一日となりました。



地域医療在宅部門

登録ヘルパー 23年度の年間稼働数上位者表彰

アムスホームヘルパーステーションでは登録ヘルパーの年間稼働数上位者として12人を表彰しました。これは毎年行なっているもので、より多くの利用者の方へ貢献されたヘルパーに対して感謝の意を表すと共に、今後も継続して利用者満足度を高めていただきたいと思います。

おめでとうございます

- 伊藤 悦子さん
- 大平 ツヤ子さん
- 土井 輝子さん
- 小松 弘子さん
- 嘉恵子さん
- 田所 清子さん
- 小林 寿子さん
- 北原 美智子さん
- 道崎 博さん
- 古木 祐喜子さん
- 山下 多津子さん
- 小川 由紀代さん

(表彰状)

冬の茶話会を開催

昨年12月9日(金)に吹田在宅グループでは茶話会を開催しました。茶話会とは、同事業所で働く登録ヘルパーの方々のコミュニケーションを図る場の提供と、慰労の目的で、年に2回夏と冬に開いている会のごことで、今回も多数の参加がありました。



利用者からのお便り

アムスホームヘルパーステーション様
明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。年末はお忙しいところ色々アドバイスいただきありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。おかげで2012年は気持ちよく迎えられました。今後とも宜しくお願いします。

～大阪府吹田市在住のご利用者様より～

●受診者からのメッセージ

ご意見

フロアの窓から見える景色が大変素晴らしいです。また、スタッフの皆さんの対応も良く、年1回の人間ドックが楽しみです。
(アムスニューオータニクリニック 39歳・女性)

検査の際や結果説明時は、丁寧な対応とわかりやすい説明で安心して受診することができました。
(アムスランドマーククリニック 55歳・女性)

初めての人間ドック受診でとても不安な気持ちで来たのですが、先生をはじめスタッフの皆さんが丁寧に優しく教えてください不安がなくなりました。ありがとうございます。
(アムスニューオータニクリニック 35歳・女性)

自分の都合で何度も予約の変更をしてご迷惑をおかけしましたが、その都度丁寧に対応していただき大変感謝しています。
(アムスランドマーククリニック 47歳・男性)

今回で14回目の受診となりました。毎年次々と改善され良くなってきています。ただ、希望通りの日に予約できないのが残念です。良い施設だから人気があるので仕方ありませんが…。
(アムスニューオータニクリニック 58歳・女性)

学びのツボ 国家試験のツボ

卒業判定試験を終え、国家試験を直前に控えたこの時期、学生は緊張と不安でいっぱいだと思います。私の場合、あまり成績が良いほうではなかったので、1点でも多く取るために国家試験の直前まで必死になって勉強していましたね(笑)。この時期までくると国家試験に向けた学習方法やリフレッシュの仕方など、人それぞれ自分のスタイルが確立されていると思います。それ以外のメンタル面でアドバイスをすれば、最後まで油断することなく勉強することは大事なことだと思いますが、その気持ちから変にチカラを入れすぎて無理な追い込みをするよりも、きちんと睡眠時間をとってコンディションを整えることを意識することも国家試験に向けた大切な取り組みだと思います。トップアスリートが常に最高のパフォーマンスを発揮できるよう、普段から生活リズムやコンディションを整えるのと同じように、国家試験当日は特別な緊張感の中、いつもと違う環境下で、集中して230問の問題を解かなければなりません。そのためには普段から生活リズムを整え、睡眠時間を規則正しく取ることで体調を管理し、試験当日を最高のコンディションで迎えられるよう、体調面でも万全の状態しておくことが重要になってくると思います。

TOSHI 整骨院 〒557-0041 大阪市西成区岸里3-1-23 TEL:06-6651-2288



TOSHI 整骨院
松本 敏季 院長 7期生(平成21年卒)
自身の怪我の治療がきっかけで柔道整復師に興味を持つようになった松本院長。以後、アムスに通いながら整骨院に勤務し昨年7月にTOSHI整骨院を開院。

わたしの仕事観

アムス吹田在宅G ケアプランセンター 主任 ケアマネージャー 中井 幸代

“皆んなが笑顔になる介護”を日々実践

「利用者に適したケアプランを作るには家族背景や介護費用など、病院勤務時と比べて一歩二歩とその人の人生に踏み込んでいくものなので、心を開いてお話していただけるよう円滑なコミュニケーションを常に意識しています」と語るのは吹田在宅グループでケアマネージャーとして勤務している中井幸代さん。中井さんは一般病院に看護師として勤務した後、平成11年に訪問看護師としてアムスに入職。その後平成18年に介護支援専門員の資格を取り、ケアマネージャーとして要介護認定を受けた方へ、さまざまな状況に応じた適切な介護計画を策定しケアプランを作成しています。「皆んなが笑顔になる介護」を志しているという中井さんは「利用者だけでなく、家族からも今後どのような介護をしたい、されたいかをしっかりと踏み込んでお聞きすることで、

皆んなが理想とする介護プランに最も近いものをご案内できます。それが皆んなが幸せになる介護への第一歩です」と語ります。「理想に沿った適切なプランを提供するためには、情報収集は必須であり、アンテナを常に張りわからないことは調べて勉強するのが日常です。」と日々の努力は絶やしません。

「利用者やその家族から、やる気や諦めない気持ちなどたくさん嬉しいを与えてもらえることがこの仕事の喜びです」と中井さんは笑顔で語ります。

